

同世代の起業家迎え

高校会議所 互いの活動を紹介し交流

富士宮高校会議所はこのほど、高校生起業家団体「Moon Japan」の今井智紀さん(COO)最高執行責任者と高野守生さんを迎えての交流会を西町レトロ館で開いた。互いの活動を紹介し、今後の展望などについて意見交換した。

同団体は社会問題の解決や持続可能な社会の実現に向けて、全国の中学・高校を訪問

し、講演や交流を通して若者たちの社会起業(ソーシャルビジネス)への意欲を育んでいる。今井さんは「社会起業を通じて社会と関わり、起業という選択肢を知ってプロセスやビジネスモデルなどについて学んでもらいたい。日本の10年後、100年後の持続的な社会の実現のために」と活動への思いを語った。

高校会議所からは勝

亦海吏会頭ら15人が参加し「アートを通して富士宮を元気に」「ベ

ピーカー・チャイルドシート」の2R「マスマス元肥(げんぴ)」を



高校生起業家とメンバーが記念撮影(提供写真)

使って富士宮をマスマス元気に」の三つのプロジェクトを説明した。互いの活動を基に、今後の共創も含めて活発な意見を交わした。高校会議所メンバーからは「ビジネスへの考え方や地域活性化の視

点が大変参考になった」「ネットワークの広げ方や「思いついたら行動する」との姿勢など、多くのアドバイスももらえて良かった」「今後もコラボ活動が続くことを願う」などの声が聞かれた。

8日 音楽と防災の集い

富士宮高校会議所は8日(土)午後2時〜3時半、第8回西町小劇場「ハンドベル演奏会」と第7回防災菓子「風祭」試食会を西町レトロ館(西町商店街内)で開催する。誰でも参

加できる(事前申し込みが必要)。高校生の元気で地域を盛り上げ、地域愛を深めるための企画。西町小劇場では「第2回ミュージックベル・トーンチャイム全国コ

8日のイベントをPR

ンテスト」で教育長賞を獲得した吉原二中支援級関係者のミュージックベル演奏チームが出演し、癒やしと元気の出る曲を演奏する。防災菓子の試食会は、農作物を風水害から守るために市内各地で行われていた「風祭」にちなんで開発された菓子を味わい、防災意識を高める。出品は藤太郎、新月堂、もちのき、華月、富岳館高校食品加工部。高校会議所メンバーによるニジマス音頭の披露も予定。定員20人。問い合わせは時田定則事務局長(0909015008-15439)。